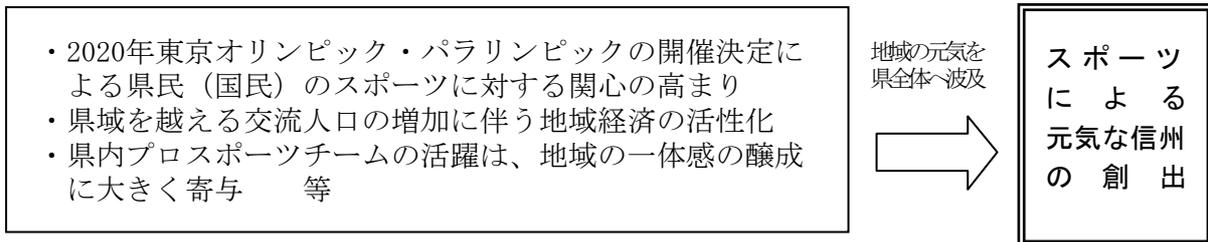


新 スポーツによる元気な信州創出事業

スポーツ課

1 現状・施策の方向性



2 事業概要及び予算額

人口減少下での地域活力の維持・創出のために、スポーツの果たす役割は大きいことから、スポーツで元気な信州の創出を目的とした以下の3事業を実施する。

(1) 信州のスポーツ環境魅力発信事業

2019年ラグビーワールドカップ、2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催による効果を長野県に呼び込み、長野県を元気にするため、事前合宿の誘致に積極的に取り組むこととし、本県の魅力のPR用に活用するためのDVD及びパンフレットの作成を行う。

○予算額：3,835千円

(2) 第69回全国レクリエーション大会 in ながの実行委員会に対する負担金

○大会の概要（予定）

開催期間	平成27年9月19日（土）～21日（月・祝）
会場	メイン開催地：長野市 他に松本市、上田市、中野市、軽井沢町、泰阜村等
主催	（公財）日本レクリエーション協会、長野県レクリエーション協会、長野県、長野県教育委員会、長野市、長野市教育委員会、開催自治体、開催自治体教育委員会
共催	文部科学省
参加人員	10,000人（県外6,000人 県内4,000人）

○予算額：2,000千円

(3) 銀座NAGANO～しあわせ信州シェアスペース～を活用したスポーツ情報発信事業

松本山雅FCのJ1昇格の機を捉え、県内ホームゲームへの更なる誘客促進につなげるためにも、Jリーグの試合を「銀座NAGANO」のイベントスペースで放映し、首都圏における信州のプロスポーツの応援拠点とする。

○予算額：571千円

3 平成27年度予算額 640万4千円